

## 6. 整備方針

我孫子市では、これまでの検討経過を踏まえ、以下のとおり湖北台地区の公共施設の整備を進めていきます。

### 【第1期整備】

#### (1) 消防施設等（湖北分署と訓練施設）

高齢化が進む中、今後、消防車や救急車の出動件数が見込まれること、また、自然災害や大地震などに迅速に対応し、市民の安全を確保するため、老朽化が著しい湖北分署を中里地区に移転するとともに、我孫子市初となる総合訓練施設を整備します。

#### (2) 湖北台保育園とわくわく広場

老朽化が進む湖北台保育園園舎については、子どもの安全・安心な保育環境を確保するため、建替えします。現湖北台保育園を運営しながらの建替えとなるため、隣地にある市所有のわくわく広場敷地内に保育園園舎とわくわく広場の複合施設として整備します。

なお、現保育園用地はUR都市機構の所有地であり、建設した昭和46年から無償となっていますが、平成16年7月に住宅・都市整備公団と他部門の統合によりUR都市機構が設立され、財務構造の健全化や持続的な経営の確保を図るため、業務の見直しが行われた結果、現保育園用地に建替えする場合には、有償となる方針が示されました。

今後、現保育園用地を活用していくかを十分検討した上で、UR都市機構と協議していきます。

### 【第2期整備】

#### (1) 湖北地区図書館

現在の場所からの移転について、市民の意見が分かれているため、更なる検討を重ねるとともに、「公共施設等総合管理計画」及び「湖北地区図書館基本計画」を踏まえ、全図書館の整備計画の策定において再検討します。

また、移動図書館のステーションがない中里地区にステーションを設置できるよう、消防施設の敷地内で検討します。

#### (2) 湖北台行政サービスセンター、湖北台地区社会福祉協議会の事務室機能、市民センターの会議室機能

湖北分署取り壊し後の敷地も含め、「公共施設等総合管理計画」を踏まえ、再検討します。

## 7. 今後のスケジュール

### 【第1期整備】

消防施設等は、用地測量、用地取得に1～2年、基本設計・実施設計に1年半、工事は、周辺環境の整備も含めると3年以上かかると見込まれ、整備が終わるまでには、最短で6年はかかるものと考えられます。なお、同地域内で進めている都市計画道路及び若草幼稚園の整備と整合を図りながら進め、2024年の運用開始を目指します。

湖北台保育園とわくわく広場の建替えについては、基本設計・実施設計に1年、複合施設の建設工事並びにわくわく広場の解体工事に1年かかると見込まれ、整備が終わるまでには、最短で2年はかかるものと考えられます。今後は、関係部局等と整合を図りながら、2022年の開園を目指します。

### 【第2期整備】

湖北地区図書館、湖北台行政サービスセンターと湖北台地区社会福祉協議会の事務室、市民センターの会議室機能については、施設の耐用年数を踏まえ、「公共施設等総合管理計画」と整合を図りながら、市民と意見交換を重ね検討します。

いずれの整備も、多額の費用がかかるため、他の事業の整備時期と調整を図りながら進めていきます。



我孫子市マスコットキャラクター  
手賀沼のうなぎちゃん